

## 青森県発達障害者支援センター「ステップ」

### 出前講座

### 『発達障害を理解する』

「ステップ」の銭谷講師による講義を当事業所・就労継続支援 A 型「みのり」のホールで受けることができました。

最近上司より“障害や疾患の名称が変更になったものがある”という情報を聞いていただけに、今回の講義では自閉症からアスペルガー症候群などの広汎性発達障害を連続的に捉えた「自閉症スペクトラム」という新しい概念を学ぶ機会を得ました。

自閉症スペクトラムの特徴として

#### ①対人関係・社会性の質的な障害

- ・ マナーや暗黙のルールを理解することが苦手
- ・ 相手の立場や気持ちを察することが苦手

#### ②コミュニケーションの質的な障害

- ・ 言葉や表情、しぐさで意思疎通を図ることが苦手
- ・ 曖昧な指示や表現を、よく理解できない

#### ③想像力の質的な障害

- ・ 臨機応変な対応や自由時間を柔軟に過ごすことができない
- ・ スケジュール変更や、普段と異なる行事などに不安や混乱がある

などを学びました。

自閉症スペクトラムの人たちには、認知（自動思考）しやすいような環境を整備することが必要であるということが解りました。そのためには情報を正確に捉え、アセスメントしながら計画などをしていくことが重要だと知りました。

私は、新卒という立場ではありますが、初めての実践の場となる障害福祉サービスにおいて常にアセスメントをおこなう習慣と、個別的な強みと弱みに理解を傾けながらアセスメントができるようになりたいと思いました。

今回は貴重な講義を出前という形で受けることができ、青森県発達障害者支援センター「ステップ」には感謝しています。

平成26年8月26日

飯田（入社4ヶ月目）